

★成人向け★
Adult Only

こなかがでらぶらぶちゅっちゅする本

KONAKAGA DE LOVE-LOVE CHU-CHU SURU HON



泉家にて
お泊まり中





ほっ

かがみ私のこと
好きでしょ？



んん
だって…

どういう
意味よそれ？



かがみってば
態度に出すぎだから
バレバレだよ♡

あ あ あ
あ
わき わき
あ

ななっな…っ
いきなりなに
言ってるのよーっ!!



ツツンデレって
言うなーっ!!

も〜ホント
ツツンデレ
なんだから

うああ
ああ

気がつけばいつも
アツクイ視線送ってるし
私にばかり
ツツンしてるのも
愛情の裏返しでしょ？



ん…っ

んん…っ!!

さわ さわ



あっ…

もう強がっちゃって…

と…きっ



んん…っ!?

い…ちゅう



お父さんもゆーちゃんも今夜は帰ってこないしエロゲとかだと完全にフラグ立ってるよ♡

作家仲間の付き合ごはら

みなみちゃんの家に
お泊まりのGIRL



いいきなりなにするのよ!

ひとつ屋根の下のカップルがすることといたらひとつしかないじゃん?

はっ



私がかみとなら
いいけどな...♡

どきん♡



フフラグって
いっても私達
女の子同士だし
そんなことには...

んー
でも...



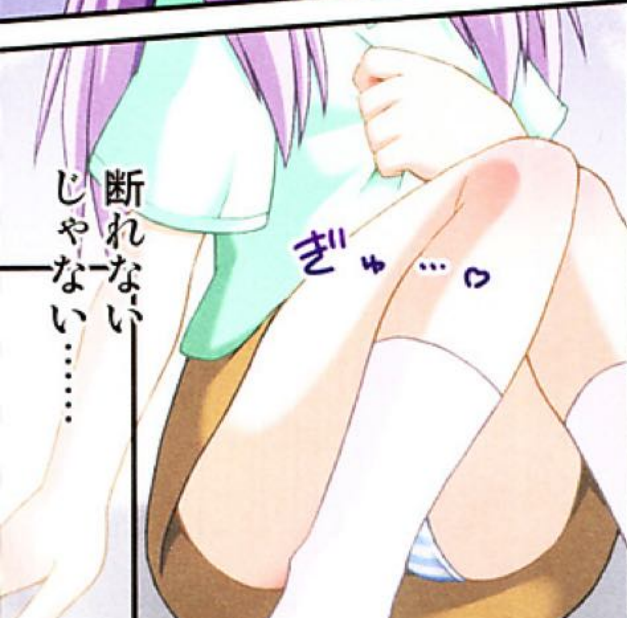
ずるい...

あ...

そんなこと
言われたら...

トクッ

トクッ

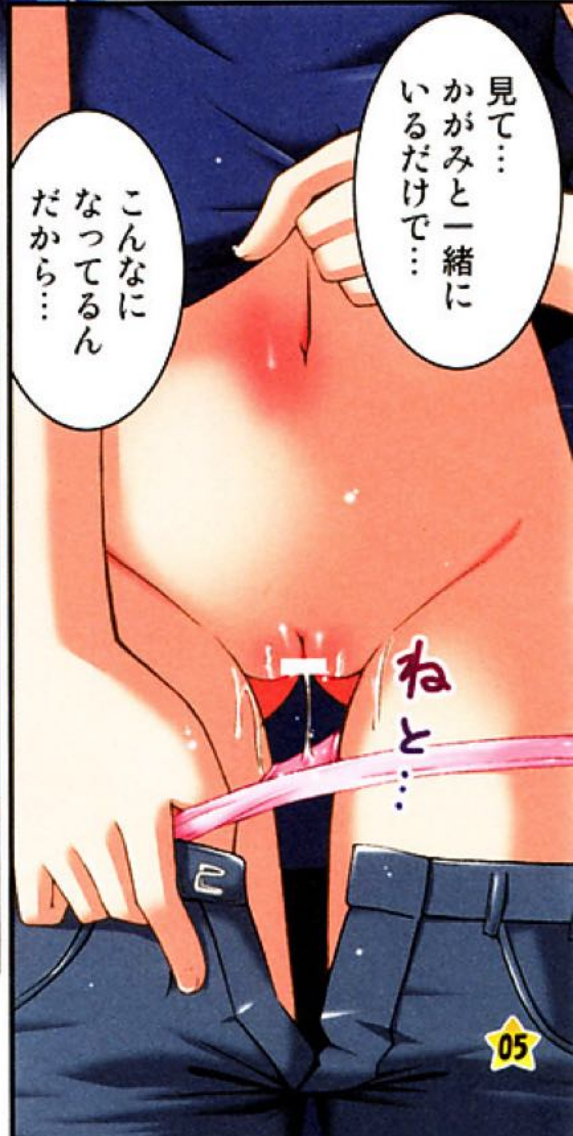


断れない
じゃない.....

ぎゅ...♡



かがみは...
私とじゃ...イヤ?



見て...
かがみと一緒に
いるだけで...

こんなに
なってるん
だから...

ねと...





ほー

ぎちっ

すごい…
あんなに
おっきいの…



自分でマク
破っちゃったん
だよね♡

はあ

かがみをオカズに
ひとりエッチしてたら

どき



ふ…んっ♡

ん…
双頭パイプ♡

こなた
それって…

ずぶぶ



あは
純情♡

じゃあ…欲しいな
かがみの初めて…♡



かがみは
どうなの？

わ私は
そういうのは…



奪って
こなた...♡

...うん

あ♡
おし



ああっ...あ
あーっっ!

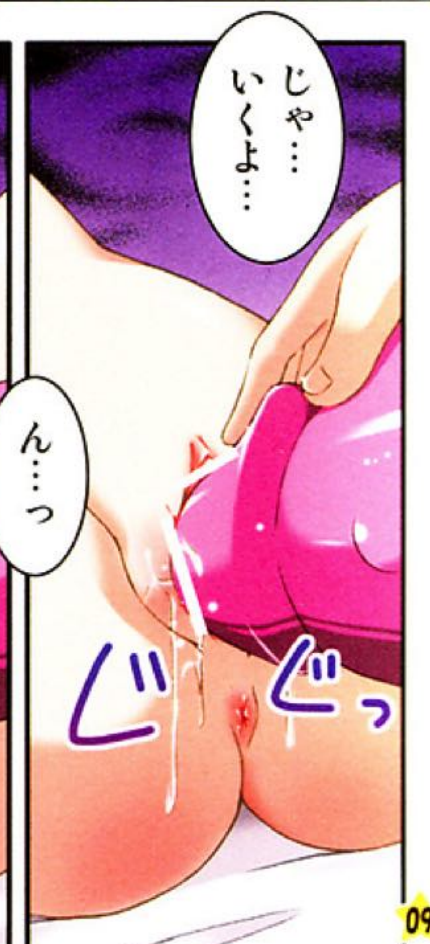


あ...
っあ...う

うあ...

ハッ

チチ
チチ



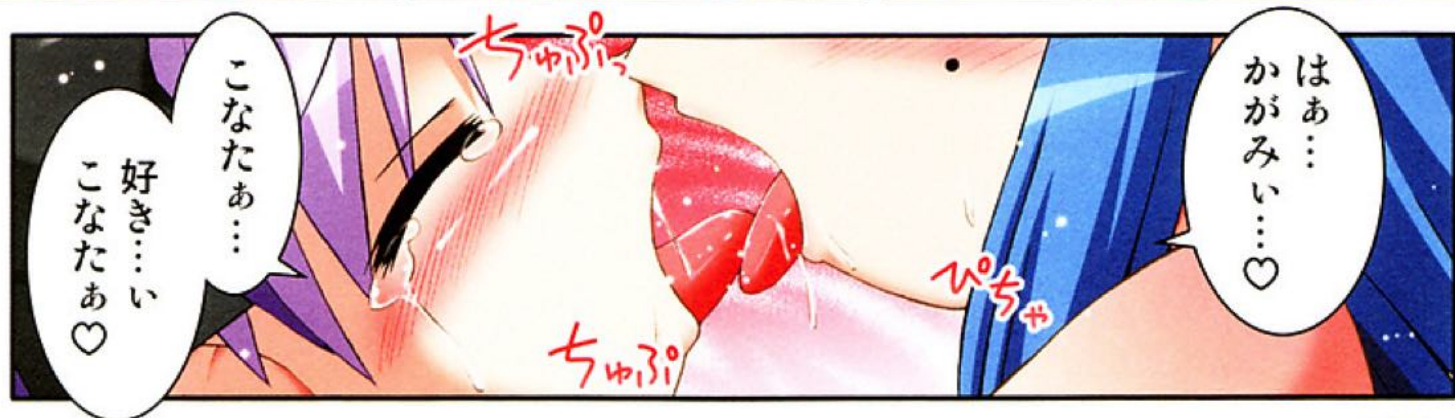
じゃ...
いくよ...

ん...っ

じっ
じっ



痛い全部...
忘れられる
くらい...♡



こなたあ
私もう……っ

うん…
かがみ
私も…っ

あつ
ふあ…っ

やああ
イっちやうっ♡

ビクッ

ビクッ

いっし

あああ

ビクッ



けどかがみが
あんなに乱れる
なんて意外
だったナ♡

ニヤ
ニヤ

ぽっ



かああ

…仕方
ないでしょ



なんか
すごいこと
しちゃったね…

…あんだから
誘ったくせに…



好き…
なんだもん…♡

んー♡

ちゅっ♡



あこれ
夏コミの原稿?
ちょっと見せて〜

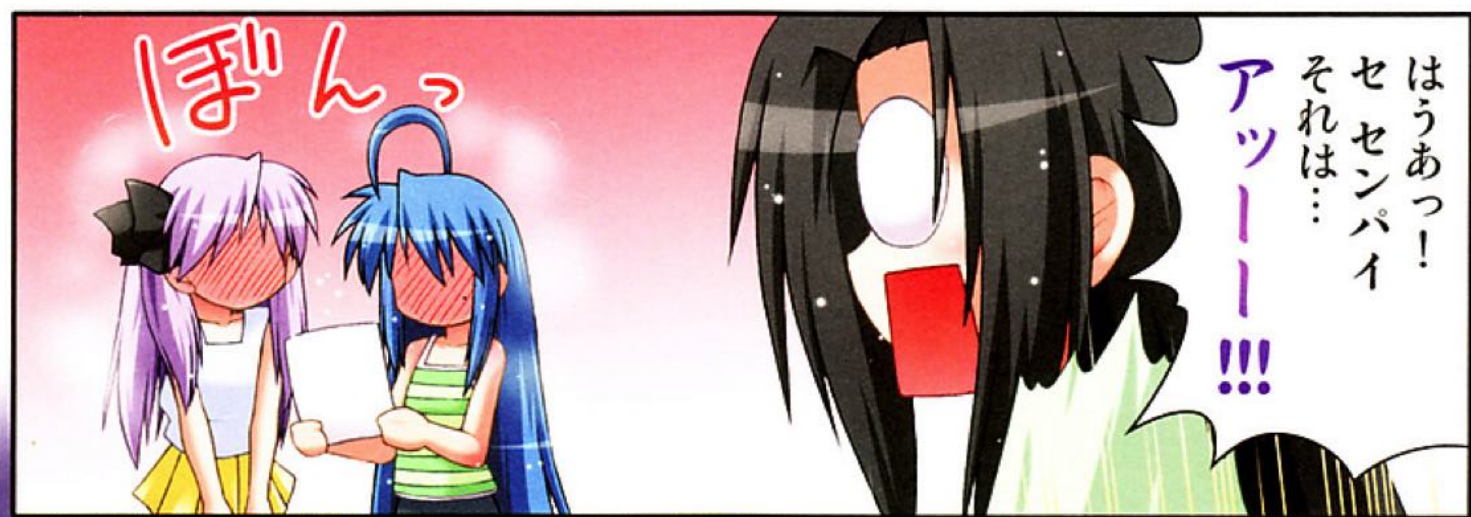
やっぱりこなかかは
最高ッスね
これで売り上げも
コイの…もとい
ウナギのぼりッス

くふふふ
ぴらっ



たはー
原稿上がったッス!

て〜れってて〜



はうあつ!
セセンパイ
それは…
アツ〜!!!

ぽんっ

おしまい



…なんで
私達がやったこと
知ってるの?

へ?

「キーン」

事実小説より
奇なりとは
よく言った
ものッスね…

ページが余ったのでいつものように尿道だ



の飲むな
バカア!!

かがみんの
おしっこ
おしっこ
おしっこ
♡

ちゅる♡

奥付

「こなかがてらふらぶちゅっちゅする本」

発行：最果て空間
発行人：緋乃ひの
発行日：2007年8月19日
印刷所：ねこのしっぽ

Mail hino@saihate.2-d.jp
Home <http://saihate.2-d.jp/>

☆ご意見、ご感想をお待ちしています
☆この本は18歳未満の方には
お分けてきません

あとがき

はじめましてorこんにちは、緋乃ひのです。
前回に続き、今回もフルカラー一本となりました。
塗るの疲れた、ほふる。
今回はタイトルの通り、こなかがてらふらぶなお話です。
ああ、このあたりもう結婚しちゃえばいいのにッ。
それにしても、らぶらぶ話って難しいですね。
もっとこころの浮くようなクサイセリフ回しが
できるようなりたいものです。

さて、今回はいつになくらぶらぶだったので、
次の本はやや鬼畜風味にしたいと思っています。
よろしければまたお付き合ってくださいませ。

2007/07 緋乃ひの



発行：最果て空間

konakaga de love-love chu-chu suru hon
presented by sai hate-kukan
August 2007